

# 同窓会会報

【会長挨拶】

同窓会会長 小島 裕治

東京工科大学同窓会会員の皆様こんにちは。会員の皆様におかれましてはお忙しい日々のなかでご活躍のことと存じます。さて、この度会報を発行できる運びとなり、喜びもひとしおでございます。

われらの母校も16年となり、13回目の卒業生を同窓会に迎えることとなります。また、平成15年春には平成11年に開設したばかりのメディア学部より初めての卒業生を同窓会に迎えることとなります。一方、キャンパスでは新たに研究所を建築し、皆様の在学中とはまた少し、キャンパスの様子が変わってきています。母校の発展はわれわれ卒業生にとって大変うれしいもので、時には在学中の日々を懐かしく思うこともあります。

卒業生の皆様が社会に出、各方面でご活躍されるにつれ母校とのつ

平成14年3月22日

第1号

編集  
東京工科大学同窓会

なごりは薄れていく方もおられるのではないのでしょうか。そのような卒業生と母校とのパイプ役となり、また卒業生同士の連携を取り、東京工科大学の発展に微力ながら貢献できるように同窓会は活動していきたいと考えます。さらには、卒業生相互の情報交換の場となる会を目標に活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 大学近況三景

朝の調べ

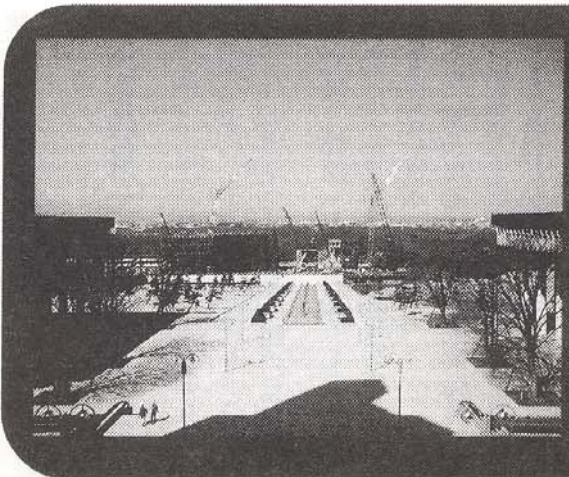


研究棟C

セントラルプラザ



研究所棟 (仮称)  
建設現場



現在キャンパス内に新たな建物の工事が進んでおります。平成15年度の改変にあわせ工事が進められています。

建物は地上16階地下2階の高層建築になり、研究棟と並び、新しいランドマークになります。

(写真は厚生棟3階より撮影)

その他にも写真のように研究棟Cやセントラルプラザ、またDMCスタジオなど近年作られた設備が多数ありますので是非、足をお運び下さい。

# 工学部最新情報

## 【工学部 変更について】

東京工科大学は、1986年開設以来、本年度17年目を迎えます。この間、工学部では情報通信工学科の増設（1994年）大学院工学研究科の開設（1993年）を行い、1999年にはメディア学部を新設しました。工学部では本年3月には13期目の卒業生を送り出すこととなりますが、先輩各位のご活躍に支えられて、就職分野も拡大しつつあります。

本学においては、メディア学部新設後、工学の分野における技術革新や新規分野への展開を考えた工学部の学部改革について、その検討の指針が学長からマクロビジョンとして示され、2年ほど前から検討を進めてきました。その結果、2003年4月を目標に、現在の工学部をベースにしてバイオニクス学部、コンピュータサイエンス学部という新たな2つの学部に移行していく方向が打ち出されました。一方、メディア学部は2003年3月には1期目の卒業生を送り出すことになり、その進学先として、大学院メディア学研究科を2003年4月に開設する準備を進めております。

2003年4月の時点でみると、すでに入学をしている工学部の学生、メディア学部の学生、そして新たな学部のバイオニクスの学生、コンピュータ

サイエンスの学生、さらに工学研究科の学生、メディア学研究科の学生という構成になります。

工学部は2002年度入学の学生までは、工学部として卒業できる体制をとることとしており、工学研究科への進学も行えるよう体制を整えております。

バイオニクス学部は現行の電子工学科、機械制御工学科がより新たに研究分野を取り入れて発展していくものであり、コンピュータサイエンス学部は情報工学科、情報通信工学科をベースにやはり新しい領域を加えて発展していくものであります。メディア学部に関しては基本的に現在のメディア学部を継続していき、将来的には3学部体制に移行していくこととなります。

### 1、バイオニクス学部

バイオニクスは造語で、世の中一般的に言われる遺伝子組み換え等に代表されるいわゆるバイオそのものを指すものではなく、工学をベースとしたバイオの分野となります。この学部ではバイオエレクトロニクス系、ロボットニクス系、ヒューマニクス系という3つの分野で構成します。まずバイオエレクトロニクス系では現在の電子工学科の教育・研究分野の一部を引き継ぎ、新たなバイオ系の教育・研究を加えて行きます。ロボットニクス系では近年さまざまな分野で話題になっているロボットをもっと体系的に捉え、機械制御工学科の一部の教育・研究に新たな分野を

加えて行きます。最後にヒューマニクス系では人間、環境、医療、食品等21世紀において地球を維持していくために20世紀の反省を踏まえつつ、地球環境を考えていく分野となります。このヒューマニクスという単語も造語で今後一般的に用いられるよう努力してまいります。

### 2、コンピュータサイエンス学部

工学部においては、コンピュータとネットワークの2つの分野を、情報工学科と情報通信工学科の2つの独立した学科で教育・研究が行ってききました。新しい学部においては、これらを密接に連携し、さらにシステムという観点からの分野を加え、コンピュータ系、ネットワーク系、システム系とする予定です。これら3つの系により、システムの抱える問題を見出し、新たなビジネスを見出していくための教育・研究も行える学部となります。コンピュータ、ネットワークというとらえかたではひとつのコンポーネントとしてしか捉えることができないので、これらをトータルしたシステムという観点で捕らえるようにしようというものです。

両学部には学科は設けず、学部内に系をおいて、その連携がとりやすくなるようにいたします。またメディア学部を含めたいずれの学部においてもその学部間の壁を極力低くし、その連携がとりやすくなるようにいたします。

バイオニクス学部においては人間・地球の継続的發展を支える21世紀型学問の教育・研究、バイオを工学的観点から捉えた最先端技術の開拓、生物や生態に学んだ学問横断的な新たな分野の創出などを目指します。また、コンピュータサイエンス学部では21世紀の社会基盤を支える情報技術に関する学問で、人間とITの融合を目指した新たなコンセプトの学部となり、システム、ソフトウェア、ハードウェアというものづくりと同時にITビジネスといった新分野のビジネスの創出が可能になることを目指しております。

以上これらの新展望は現在の工学部をベースに新たな分野に発展的に変貌していくとご理解ください。

## 【退官教員】

- 平成14年3月を持って退職される先生方です。本当にありがとうございました。（卒業生数は集計時の見込数）
- 丸山 享 教授（工学部電子工学科：昭和61年より在職）：研究室卒業生13期129名
  - 小木曾 健 教授（工学部機械制御工学科：昭和61年より在職）：研究室卒業生13期171名
  - 五嶋 一彦 教授（工学部情報通信工学科：平成3年より在職）：研究室卒業生9期107名
  - Dennis Riches 助教授（工学部一般教養学系：平成11年より在職）

# メディア学部情報

## 「メディア学部 紹介」

すでにご承知の方も多いかと思いますが、東京工科大学は1999年にこれまでの工学部に加えて、新たにメディア学部を開設しました。メディアというと多くは人は新聞やテレビなどのマスメディアを思い浮かべますが、メディア学部ではメディアという言葉をもっと幅広く、「人間や社会の活動すべてにかかわるもの」という観点でとらえます。これに関して、従来は「情報」という言葉も使われてきました。しかし、「情報」という言葉ではどうしてもコンピュータが処理するもの、ネットワークが伝送するものという限られた観点が過剰に意識されることとなります。コンピュータは、パソコンとして、オフィスや学校や家庭でごく自然に使われるようになり、そのパソコン上で言語や音響・映像がデジタルメディアとして自由に扱えるようになりました。そして、人間や社会の側からパソコンやデジタルメディア、インターネットを位置付ける観点が必要になってきたのです。

この観点から「情報」を捉えなおす意味でメディア（化）社会の骨組みを作る学問を「メディア学」として確立しようとメディア学部は提案しています。

## 「メディア学部 授業紹介」

あまり知られていないメディア学部の実態。授業の様子を実際に授業を受けている方から聞くことができました。それをレポートしたいと思います。今回の取材では現在メディア学部3年生の方からメディア学部必須科目のメディアコア演習の一部をお聞きすることができました。

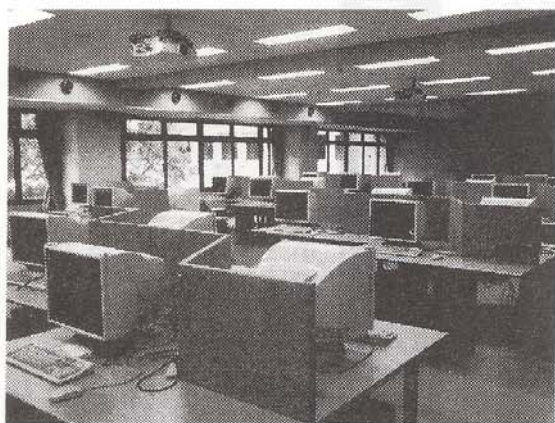
### ■電子商取引演習

この演習では、まず、Linuxを各自配布されたハードディスクにインストールすることから始め、ウェブショップを実現するようなページを作成しました。使用したソフトは、Apache、PostgreSQL、PHPの3つで、全てフリーなものを使って構築する、というのが一つの目標のようなものでした。

授業の前半は、Linuxのコマンドや、インストールについてがほとんどでした。説明通りにやったりつもりでも、きちんと動いてくれなかつたりと、何度も再インストールをする人の姿も見られました。

自前のウェブサーバに作成したホームページを置き、データベースとの連携をはかることによってショッピングのページを作ったのですが、初心者の中にはPostgreSQLとPHPを駆使しなければならぬ課題に四苦八苦でした。ウェブページ自体は、各自のノート

パソコンで作成し、FTPソフトを用いて演習用のデスクトップの方に送っていました。拙いながらも、どうにか認証ページや注文ページを作成し、フォームに入力してもらった内容をデータベースに格納するということはできるようになりました。まだまだセキュリティ的には不十分なものでしたが、ウェブ上で色々なことが実現できるのだと知ることができ、とても有意義な演習となりました。



講義実験棟にできたC-Roomの一角

### ■SOHOのためのLinuxサーバ構築

ここでも、まずは演習用に配られた各自のハードディスクにLinuxをインストールすることから始めました。授業の前半はLinuxのコマンドやサーバについて説明があり、その後、全員で

Apacheウェブサーバをたてることをしました。講義中の課題で、CGIやSSIを許可するようにしてみたり、Not Foundなどのエラーがクライアントに返される時、自分で作成したエラーページを表示させるようにと、各自で調べて設定することにより、サーバ構築する際の姿勢を学びました。

後半では各自がたててみたいサーバを少なくとも一つは挙げ、自力で設定していくという作業でした。皆が選んだサーバの中で、一番多かったと思われるのがSquidを使ってのプロキシサーバでした。そういう既存のサーバをたてる人が多い中、Redを使用したビデオストリーミングサーバなど色々なソフトを組み合わせてサーバをたてる人も現れ、大変驚きました。

最終課題では、自分でたてたサーバについてのレポートと、スライドを作成しての発表があり、人前での発表やスライドの見易さなども先生から注意がとび、普段なかなか人前にたつことがないものでいい練習になったと思います。

以上がメディア学部生の生の声です。今回紹介した授業はごくわずかな部分です。この他にも映像系や音楽系、またデザイン分野を中心とした演習が用意されています。

さらに詳しくお知りになりたい方は是非大学祭に遊びに来てください。

# 決算報告

平成12年度決算報告を以下の表で  
させて頂きたいと思っております。

雑収入は銀行利子等が含まれており  
ます。また、催事費は大13回大学祭  
開催、会員名簿作成費内には第1回か  
ら第10回までの作成費となっております。

自平成12年4月1日 至平成13年3月31日 (単位 円)

収入の部		支出の部	
前期繰越	39,308,182	会員名簿作成費	1,890,420
新会員会費	2,173,290	通信連絡費	1,314,005
雑収入	44,095	催事費	4,926
		資料費	20,000
収入の部合計	41,525,567	支出の部合計	3,229,351

## 事務局よりお知らせ

### 〔評議員の立候補について〕

平成12年度卒業生より評議員の立  
候補の申し出がありました。

- 1、氏名：野坂 崇（ノサカタカシ）
- 2、卒業年度：平成12年度
- 3、卒業学科：工学部電子工学科
- 4、卒業研究室：永田研究室

### 〔平成13年度東京工科

### 大学同窓会事業計画〕

- 1、同窓会Webサイトの整備

同窓会のWebサイト (<http://www.tewu.ac.jp/dosokai/index.htm>) を整備。

本学の様子などを伝え、住所変更  
届等を円滑に行えるようにする為、  
在学4年次生の協力を得、情報発信  
の場としていきたいと考える。

また、平成14年度にはメディア  
学部の卒業生が出ることからその必  
要性は必要不可欠である。

### 2、卒業アルバム製作支援

現在、毎年作成している卒業アル  
バムは卒業生のおよそ4割強が購入  
しており、価格は近年では1100  
0円となっている。この卒業アルバ  
ムの価格を抑える為、可能であれば  
必要コストを半分程度同窓会で負担  
し、卒業生の負担を軽減させる。ま

た、会費を納入した会員に対しては  
アルバムを無料進呈する。(費用を  
同窓会負担。)

現段階で業者との折衝中ではあるが、  
なるべく実現の方向で検討している。

### 3、掲示板寄贈

現在研究棟C(卒研室の或る建物)  
に掲示板がなく、4年次生への連絡  
事項が現在の掲示板のみでは伝わら  
ないことも多く、掲示板の必要性が  
感じられる。同窓会として、そこに  
掲示板を寄贈し、その1画に同窓会  
からの広報スペースを借用し、4年  
次生への同窓会アピールの場として  
活用する。  
現在、法人と交渉中である。

## 会費納入案内

今年の春で13回の卒業生を同窓会に  
お迎えいたしました。会費の納入率  
が芳しくありません。これには同窓会  
スタッフの宣伝不足等至らない点等ご  
ざいました。が、よりよい活動のため、  
皆様からの会費の納入を心待ちにいた  
しております

ご連絡をいただければ同窓会より振込  
用紙をお送りいたします。

### (会費支払方法)

郵便振替となります。

加入者名 東京工科大学同窓会

口座番号 0012006167766

金額 ¥40,000

恐れ入りますが、通信欄に以下の事項  
をご記入ください。

1. 住所
2. 氏名(会員様のお名前)
3. 卒業年度
4. 出身学科
5. 学籍番号

## 編集後記

はじめまして、現在メディア学部3  
年の與田厚志です。今回の同窓会会報、  
いかがだったでしょうか？私はこのD  
TPの分野に進んでいるわけではない  
のですが、大学祭実行委員会、新入生歡  
迎会実行委員会を通じてこういう仕事  
を何回か引き受けているうちに同窓会  
の会報という仕事を担当させていただ  
くことになりました。まだまだ趣味の  
領域を出ていませんが、精一杯作らせ  
ていただきました。東京工科大学の先  
輩方のお役に立てれば幸いです。

事務局よりのお知らせでもありまし  
た。昨年より同窓会のホームページ  
を作成しております。これからもコン  
テンツの面などより充実した内容にし  
ていきたいと思っておりますので、先輩方  
のご助言、ご指導のほど今後ともよろし  
くお願い致します。

最後になりましたがこの会報を作る  
にあたり事務の方を始め、たくさんの方  
にご協力いただきましたこと、この  
場を借りてお礼を申し上げます。